

タイトル	高倉新一郎編「蝦夷地各場所請負人運上金調」(1)北海道アイヌ民族場所請負制資料監修
著者	大場, 四千男; OBA, Yoshio
引用	北海学園大学学園論集(144): 38-65
発行日	2010-06-25

# 高倉新一郎編「蝦夷地各場所請負人運上金調」(I)

北海道アイヌ民族場所請負制資料監修 大 場 四 千 男

## 目 次

- 第一編 松前藩時代前期の場所請負制運上金調
  - 一章 享保十二歳末八月 (1727)
    - 松前西東在郷並蝦夷地所附(一)
    - 松前東在郷並蝦夷地所附(二)
  - 二章 蝦夷地一件
    - 松前直領交易請負
  - 三章 蝦夷地一件
    - 他国より罷越蝦夷地交易仕候者名前書付
  - 四章 天明四申辰御収納取立目録 町御役所(一)(二)
  - 五章 天明六年 (1785) 西蝦夷地分間
  - 六章 松前隨商録・蝦夷双紙別帳・元禄支配所名比較表
  - 七章 蝦夷商賈聞書・松前国中記
  - 八章 石狩十三場所
  - 九章 シコツ拾四場所支配主
  - 十章 寛政元年 蝦夷地図地名 (知行主名前)

## 第一編 松前藩時代前期の場所請負制運上金調

### 一章 享保十二歳未八月(1727)松前西東在郷並蝦夷地所附(一)

一、はつしやぶ	酒井佐右エ門
一、しやつほろ	小林兵左エ門
	目谷佐仲
	高橋嘉左エ門
一、しのろ	南條安右エ門
一、つ石狩	松崎太次右エ門
一、かばた	佐藤加茂左エ門
	土屋重右エ門
一、いへちまた	松前内記
一、いふばり	松前主永
	蛎崎時右エ門
一、嶋まつふ	下国金左エ門
志古津の内	
一、ろうさん	松前主永
	厚谷又左エ門
	木村与右エ門
	岡口彦兵衛
一、あつ石	工藤茂兵衛
	大久保宗治郎
一、尾札	小平善左エ門
一、沼かしら	蛎崎四郎左エ門
一、まこまひ	厚谷六左エ門
一、浜む川	佐藤孫右エ門
一、いちやり	今井孫七郎
	佐藤三郎左エ門
一、上む川	麓小兵衛

享保十二歳未八月松前東在郷並蝦夷地所附(二)

場所 (大地名)	知行主	小地名
はつしやふ	酒井佐三右エ門	うすへち
小林兵左エ門㊤	小林兵左エ門	ふとろ
しやつほろ	目谷佐仲	せた内
高橋佐五右エ門㊤	高橋嘉左エ門	島子巻
目谷六左エ門㊤		すつゝ
しのろ	南條安右エ門	おたすつつ
つ石狩	松崎太次右エ門	いそや
かばた	佐藤加茂左エ門	尻別
	土屋重右エ門	岩内
いへちまた		尻ふか
松前藤兵衛㊤	松前内記	ふるう
ゆふぱり	松前主永	しやこたん
松前主永㊤	蛎崎時右エ門	ひくに
		古平
嶋まつふ	下国金左エ門	もいれ
下国金左衛門㊤		余市
右商所支配蝦夷之居所石狩川之内ニ而ハ石狩		しくつし
下川きり同上川ゆう別と申所迄廿里余可有之		おたる内
由下川より又はうかせ在所迄ニ日路御船商仕		石狩川
候節先年とこう問歌と申所迄罷越候由		厚多
		浜ましけ
		ましけ
		ほろ泊り
		るゝもへつ
		うしや
		とまゝい
		てしほ
		はつかりへ
		てうた島
		利尻島
		れふん尻島

		宗谷
		つん別
		ほろ別
		ゆふへち
		さるま
		つころ
		のとり
		浦やし別
		ふな別
志古津之内		原木
	松前主永	知岸内
	厚谷又左エ門	をさつへ
ろうさん		しかへ
松前主永 ㊤	木村与右エ門	かやへ
岡口彦兵衛		野田おへ
	岡口彦兵衛	夕良府
あつ石		群奴穂
工藤茂兵衛	工藤茂兵衛	おしやまんへ
中む川	大久保宗治郎	れふんけ
大久保惣治郎		おこたらへ
尾札	小平善左エ門	あふた
沼かしら	蛎崎四郎左エ門	うす
まこまひ		えとも
厚谷六左エ門 ㊤	厚谷六左エ門	しちう
工藤瀬兵衛 ㊤		しらおひ
あつま加藤吟之丞 ㊤	佐藤孫右エ門	さる
浜む川		にかふ
いちやり	今井孫七郎	しふちやり
いちやりふと		三石
佐藤三郎右エ門 ㊤	佐藤三郎右エ門	浦川
上む川		おん別
麓小兵衛 ㊤	麓小兵衛	とかち
右商場所支配之夷共居所志古津所々ニ罷在候		しらぬか
		くすり

右所は町御役所之御帖之通也

明和三丙戌年九月写之置

今井市左エ門孝寛

ちよろ別

あつけし

きいたぶ

ふなへち

しやる

りんにくり

うらいしへつ

はゞしり

のとろ

つころ

ゆうへち

のとろ

ちよこ川

ほろない

ほろへち

朱

「びしやふト申夷居アリ

くすりノ外也，夷世人程

アリ

毎度くすり江船相立不申

候節ひしや之夷ヲ頼右之

所江船相立候，くすりよ

り一里程有之二百石斗船

差立宜き所也

## 二章 蝦夷地一件松前直領交易請負

フルウ 浜屋久七天明二年ヨリ六年迄五ケ年一ケ年運上二百兩

クスリ, アツケシ, キイタツフ, クナシリ, ソウヤ		飛騨屋久兵衛
イワナイ	天明三卯年より 二十ケ年期	南部領 熊野屋半兵衛
フルウ	天明七未年より 五ケ年期	江州 浜屋久七
イシカリ	天明元丑年より二十ケ年期交易 鮭猟	小林屋宗九郎
イシカリ	秋味天明六午年より十ケ年期	江州 大和屋与兵衛
トママイ	場所交易ルルモツへ秋味 天明 五巳年ヨリ十ケ年期	栖原屋三郎兵衛
リイシリ	天明四辰年より六ケ年	江州 恵比須屋治助
トリ	寛政元酉年より二ケ年	箱館村 浜田屋兵右エ門
シリキシナイ	天明六十年より五ケ年	亀屋武兵衛
エトモ	天明五巳年より五ケ年	笹屋治兵衛
アイロ	天明六午年より四ケ年	能登屋伊兵衛
ロサン	寛政元酉年より五ケ年	城下 阿部屋専八
シフチャリ	天明五巳年より五ケ年	箱館 倉部屋太兵衛

右之外家中之者へ宛行之運上場所引受候他国之者も有之候

### 三章 蝦夷地一件他国より罷越蝦夷地交易仕候者名前書付

「天明四年御取納取立  
目録」ト云ヘル書ヲ併  
セ見ルベシ

天明六年年 佐藤玄六郎提出

江戸鉄砲洲船村三丁目

新高屋文右エ門

同 本材木町二丁目

小林屋宗九郎

飛騨国益田郡瀧島村

久兵衛

紀伊国有田郡栖原村

角兵衛

近江国愛知郡柳川村

材木屋七郎右エ門

全 全

浜屋与三右エ門

全 全

福島屋新助

全 全

木屋四郎兵衛

同 薩摩村

天満屋専右エ門

全 全

天満屋甚兵衛

近江国蒲生郡八幡町

恵美須屋弥三次

全 全

住吉屋傳吉エ門

全 全

近江屋市左エ門

全 全

葉屋傳兵衛星

全 全

山城屋長左エ門

陸奥国北郡大畑村

熊野屋新右エ門

〆拾七人

右ハ他国より松前へ出店を構へ支配人と唱下代を遣置蝦夷地之内銘々場所を引請、運上屋と唱、  
商小屋建是へニ支配人を差遣置、年限に彼地交易仕候者共、書面之通御座居候以上 午六月



四章 天明四申辰御収納取立目録 町御役所(一)

海鼠引之部

	運上金	年期	人名(請負人)
こうれ、やんけしり	兩 小判一〇〇・〇	卯年より未年迄五年	松前岩松
かやべ	一・二		北見常五郎
おさつべ	一・〇		新井田金左エ門
もくつし	七・〇	卯年より未年迄五年	蛸崎三吾
しやこたん	一・〇		藤倉八十八
おさつへ	三・〇		蛸崎弥次郎
ましけ	一三・〇		下国勘解由
せたない	六・〇		谷梯増蔵
八株	一三二・二		

鱒場之部

	運上金	年期	人名(請負人)
ましけ	四二・〇	寅年より午年五年	下国勘解由
おたるない	二五・〇	丑年より巳年五年	氏家新兵衛
もいれ	二〇・〇	辰年より未年四年	古田蔵多
しくすし	三八・〇	卯年より未年五年	蛸崎三吾
ふるひら	二〇・〇	寅年より辰年三年 明巳年より廿七兩 つゝ	新井田碓内
いそや	五・〇	子年より辰年五年	下国舎人
ほろへつ	一・〇		細界惣左エ門

夏商之部

	運上金	年期	人名(請負人)
ゑとも、あつけし	二七〇・〇	安永午年より丑年迄 二十年	飛騨屋久兵衛
きいたつふ、くなしり、そうや	一九〇・〇	安永未年より酉年十 五年	同
	油百樽 八〇・〇	卯年より未年五年	新井田金左エ門
	一・〇		同
とい・はらき	五三・〇	卯年より巳年三年	塩越屋作左エ門
しりきしない	三七・〇	亥年より午年八年	白鷺庄三郎
とよゝい海鼠引	二〇〇・〇	卯年より子年十年	阿部屋傳吉
ふるう	二〇〇・〇	寅年より丑年五年	浜屋久七

	運上金	年期	人名(請負人)
すつき	二〇・〇	寅年より辰年三年	大館支配傳兵衛 茂草村金兵衛
おふた	九・〇	巳年より二十八兩宛 ニ成	湯殿沢町 太左エ門
せたない	三・〇	卯年より巳年三年	西館支配 圓左エ門
かやへ雑魚引網一戸に付 泉沢村雑魚引網 くすり御場所	二・〇 四・〇	丑年より巳年五年	北見常五郎 泉沢村七三郎 小林宗九郎
いわない夏秋海鼠引共 ろさん	二三〇・〇 八・〇	卯年より戌年二十年 辰年より申年五年	熊野屋新左エ門 大館支配 惣七
あいろ夏秋共	五・〇	辰年より午年三年	泊川町 与兵衛
紫根堀	七・〇	当辰年一年	本町支配 弥市右エ門
えさん硫黄堀	三五・〇	卯年より午年四年	大館支配 藤七 理三郎
当卯年減少願ニ付二十兩上納願 叶, 辰年より定之通三十五兩宛 上納ノ筈 弐十五株	一, 五〇三・二		

## 秋味之部

	運上金	年期	人名(請負人)
すつゝ切罎 いそや おたるない ふるひら しくすし るゝもつへ	一九・〇 四九・〇 三〇・〇 八〇・〇 八〇・〇 九〇・〇	寅年より辰年三年 寅年より午年五年 寅年より午年五年 寅年より午年五年 辰年より申年五年 卯年より子年十年	北屋兵左エ門 恵美須屋久次郎 太和屋半兵衛 恵美須屋久次郎 住吉屋孫兵衛 阿部屋傳吉
あつた先跡共	八〇・〇	卯年より十ヶ年願直 し被仰付とまゝい夏 願之通年季, 外上乘 十兩居り也下り献上 上り是迄之通 寅年より申年 外上乘金十兩居り也	小林宗九郎

	運上金	年期	人名(請負人)
いしかり	九〇〇・九	天明丑年より申年二十年 但金高千八百兩	小林宗九郎
石狩秋味惣船十五艘天明元丑年より申年迄廿ヶ年御運上金高之内九百兩江戸御屋敷へ年々上納, 残九百兩ハ二十ヶ年賦引落定, 但下り献上 四艘分上り献上と五艘分被仰付, 上乘六人分十四兩宛内三人乗船三人ハ乗形り右献上辰年より年季中御免被仰付, 献上上り五艘分上乘金六人分定之通也			
ましけ, とまゝい	一五〇・〇	卯年より子年十年 上り献上斗, 石狩並 上乘金十五兩居形り	阿部屋傳吉
ゆうらつぷ	一〇・〇	寅年より辰年三年	箱館村 新六
浜ましけ跡買切囲	二五・〇	亥年より申年十年	阿部屋傳吉
ひくに	五・〇	卯年より始て献上	近藤吉左エ門
下よいち秋味跡買	一〇・〇	辰年より戌年七年	松前左膳
くなしり切囲	三〇・〇	卯年より丑年	飛驒屋久次郎
十四株	一, 五五四・〇		

○天明四申辰御収納取立目録 町御役所(二)

	海鼠引 八株	一三二・二	両	
	鱒場 (七) 二五株	一, 五〇三・二		外くすり夏商は千両利足ト シテ小林ニ渡
夏商二十ヶ所ニテ二十株	夏商 (一六)			
秋味十七ヶ所十四株	秋味 一四株	一, 五五四・〇		石狩ハ株数ニ加フルモ金額 ヲ加ヘス一ヶ年千八百両ニ テ九百両ハ江戸納残九百両 八年賦引落シ
	計 四七株	三, 一九〇・〇		外くすり夏商千両ノ利子, 江戸納石狩秋味九百両なり
	外 江戸納石狩秋味 分ノ内九百両ヲ 省ク	九〇〇・〇		
	釧路夏商千両 利子見積	一五〇・〇		
	合計	四, 二四〇・〇		
	紫根堀硫 西蝦夷地	三, 五三九両二分		
	黄堀ヲ除キ 東蝦夷地	六六〇・二		
	計	四, 二〇〇・〇		
	寛政八年九月調 西蝦夷地	三, 七〇五・〇	両	七, 二四四・二
	家臣領地運上 東蝦夷地	一, 八一五・二		合計 二, 四七六・〇
	計	五, 五二〇・二		九, 七二〇・二

### 五章 天明六年(1785)西蝦夷地分間

函館図書館本「景晋」印あり遠山花衛門尉景晋手控か

天明六年年トアレトモ是ハ根府田ヨリ熊石迄村々ノ分ニテ「ウスヘチ」以北ハ寛政四五年頃ノ調査ナラン。寛政四五年ノ収穫ナド書加ヘタル所アリ。

場所	知行主	請負人	傭(人)運上金	夷戸	口(夷の人数) <sup>男</sup> <sub>女</sub>	備考地書による
ウスヘツ	厚谷新下	松前 石橋治【松】兵門	傭20人 小判 二〇両	五	二五< <sup>一五</sup> <sub>一〇</sub>	
ヲ>タ	直領	追鯨稼ノ者ヘ場所ヲ遣ス請負人ナシ				
フトロ	和田郡司	松前 田中松【伊】平	傭20人 砂金 八〇両	一〇	八〇< <sup>二八</sup> <sub>五二</sub>	
奥尻			〃 一〇両			
セタナイ	谷梯左門	松前 大国屋伝九郎	傭7人 〃 一二〇両	六 二一	六〇< <sup>二〇</sup> <sub>四〇</sub>	
スツキ	直領	江差 小黑屋与次兵衛	傭4 小判 二七両	一	四< <sup>二</sup> <sub>二</sub>	湊平右エ門知行ノ処 天明元年取上
シマコマキ	並河本藤	大畑 阿部屋九部兵衛	傭8 〃 二五〇両	四〇	二〇〇< <sup>六〇</sup> <sub>一四〇</sub>	
スツ>	鈴木弥兵衛	松前 北屋善右エ門	傭18 〃 一〇〇両	二〇	五五< <sup>一八</sup> <sub>三七</sub>	
スツ>川秋味	直領		〃 四五両			
ヲタスツ	兵衛 蛸崎弥次郎	松前 福島屋金兵衛	砂金 一二〇両	二五	一七〇< <sup>八〇</sup> <sub>九〇</sub>	江州柳川村ヨリ出店 福島屋新助(天明中)
イソヤ	下国舎人	〃 恵比須屋治助	傭19人 小判 一〇〇両	二 三六	一二五< <sup>四八</sup> <sub>七七</sub>	
シリベツ川秋味 切囲	直領		〃 五〇両			
イワナイ	全	大畑 熊野屋忠右エ門	傭15 〃 二五〇両	一〇〇	三四〇< <sup>一五〇</sup> <sub>一九〇</sub>	蛸崎佐土知行処 天明元年取上
フルウ	全	松前 七右エ門 浜屋 長	傭9 〃二 一〇〇両	三〇	一一〇< <sup>五〇</sup> <sub>六〇</sub>	天明六年浜屋与三右エ門次ニ浜屋久七
シヤコタン	藤倉八十八	〃 福島屋金兵衛	傭4 〃 一三〇両 内六五両砂金	二〇	八〇< <sup>四〇</sup> <sub>四〇</sub>	
ビクニ	近藤吉左エ門	〃 木屋四郎七	20人 〃 一五〇両	二〇	六六< <sup>三一</sup> <sub>三五</sub>	江州柳川ノ出店
フルヒラ	新井田焜内	〃 恵比須屋治助	〃 21人 〃 三〇〇両	四三	八六< <sup>四〇</sup> <sub>四六</sub>	

蝦夷地一件ニ  
東西場所運上金  
ヲ詳記スルモ精  
確ト信シ難キヲ  
以テ採ラス  
河野

天明三卯年ヨリ  
廿ヶ年季(享和  
二年迄)



場所	知行主	請負人	備(人)運上金	夷戸	口(夷の人数) <small>男 女</small>	備考地書による
マシケ	下国兵太夫	// 全	// 9人 四〇〇両 秋味共 一	浜 益 18人 三八 増 毛 42人 三〇 ベツカ リ	二〇〇<七〇 一三〇 二六〇<一三〇 一三〇	四六〇<二〇〇 二六〇
ルルモツペ ルルモヘツ	直 領	江戸 栖原屋角兵衛	35人 // 三〇〇両 秋味共	六〇	一六〇<一〇〇 六〇	
トママイ	松前貢	松前 板垣甚五右【左】 エ門	20人 小判 二五〇両	六七	二六五<一四九 一六	(浜通) 戸二六 二五<七〇 テウレ 三 五五 子供 ヤンダシリ 一 二七 テシヲ川通 二七 四八<二四 八〇<三〇
煎海鼠 名代船	直 領		// 一〇〇両			
宗谷	全	差配人 村山傳兵衛	12人 七八 両	四七八	一, 六六二	
社里			6人 七八四	三八三	一, 四四三	男五〇二 女四九〇 子供四五一
	以上惣計	高嶋運上金, モウ ライ川秋味運上ハ 不明ニ付算入セズ	四, 四〇〇両			

トママイ交易  
ル>ヒツベ  
秋味, 天明五巳  
年ヨリ寛政六年  
迄十ヶ年  
請負栖原三郎兵  
衛  
(蝦夷地一件)

第六章 松前隨商録・蝦夷双紙別帳・元禄支配所名比較表

西蝦夷地	松前隨商録	天明六年蝦夷双紙別帳	元禄支配所名	加藤寿地図書入
ウスベツ	三五両 厚谷新下	二五両 厚谷新下 唐津内 次兵衛		
ヲヲタ		五両 直領 松前 加藤屋太右エ門		
オコシリ	一五両 江戸屋敷 御留守居			
フトロ	八七両 和田郡司	八〇両 和田郡司 松前 建部屋忠右エ門	和田庄八	和田嘉右エ門
セタナイ	一六〇両(一三五 両) 谷梯増藤	一〇〇両 谷梯増藤 〃 大黒屋茂右エ門	谷梯倉右エ門	
スツキ	一五両 湊源左エ門	二八両 直領 〃 天満屋右右エ門		
シマコマキ	九〇両 並川吉兵衛	二〇両 並川善兵衛 〃 材木屋藤右エ門 浜屋久吉	並川守左エ門	並川崑多兵衛
スツツ	鈴木儀兵衛	八〇両 鈴木弥兵衛 〃 北屋兵右エ門	鈴木弥兵衛	鈴木甚之助
オタスツ	一〇〇両(一九両) 蛸崎弥次郎	一四〇両 蛸崎弥次郎 〃 福島屋金兵衛	蛸崎元右エ門	蛸崎元右エ門
イソヤ	四五両(二三両) 下国舎人	八〇両 下国舎人 〃 恵美須屋久次郎		
イワナイ	秋味三〇両 鱒六六両 蛸崎佐土	一五〇両 直領 〃 熊野屋新右エ門	シリフカ 蛸崎主殿	尻深 蛸崎勝左エ門
フルウ	三〇〇両(三〇 両) 直領?	直領 〃 浜屋久七	〃	〃
シヤコタン	一一〇両(二一 両) 藤倉八十八	五〇両 藤倉八十八 〃 福島屋金兵衛	藤倉近兵衛	藤倉近兵衛
ビクニ	七〇両 近藤吉左エ門	一〇〇両 近藤吉左エ門 〃 木屋松四郎	近藤惣左エ門	近藤惣左エ門
フルピラ	四〇両(一〇〇両) 秋味三〇両 新井田喜内	一七〇両 新井田喜内 〃 恵美須屋久次郎		新井田与左エ門
上ヨイチ	(一五両) 一六〇両 松前奎	一四〇両 松前八兵衛 〃 材木屋藤右エ門 天満屋三四郎	松前求馬	もいわ 古日稻之助



西蝦夷地	松前隨商録	天明六年蝦夷双紙別帳	元禄支配所名	加藤寿地図書入
下ヨイチ	(空一〇両ハ秋味 二五両) 松前八之丞	一六〇両 松前右膳 〃 浜屋久七		よいち 松前伊豆守 (松前求馬)
オシヨロ	一〇〇両(一七両) 鱒藤一〇両 秋味二〇両	一六〇両 古田栄助 〃 住吉屋善七 大黒屋茂右エ門		
シクヅシ	一五〇両 (鱒一〇両 秋味二〇両) 蛎崎三五	一五〇両 蛎崎源吾 三五郎 松前 住吉屋善七		蛎崎庄五兵衛
オタルナイ	一五〇両 一〇両 領秋二五両 鱒二両 氏家新兵衛	一五〇両 氏家新兵衛 〃 大和屋弥兵衛	氏家唯右エ門	氏家善次郎
トクビタ	直領	六〇両 直領 江戸 大屋宗九郎		
ハツシヤブ	二七両 酒井弾次郎	二〇両 酒井作三右エ門 松前 浜屋久七		酒井権右エ門
下サツポロ	一七両 目谷才右エ門	二〇両 目谷才右エ門 〃 天満屋三四郎	目谷六左エ門	しやつほろ 小林兵左エ門 目谷左仲 高橋与次大夫
上サツポロ	一六両 南條安右エ門	トイヒラ 三〇両 佐藤彦太夫 〃 大和屋弥兵衛	高橋左五右エ門 小林兵左エ門	
シノロ	上二二両 高橋平藤 下七四二分 小林保左エ門	モマクシ 二〇両 小林甫左エ門 〃 阿部屋傳吉		南条安右エ門
ナイボ		三〇両 南條安右エ門 〃 大和屋弥兵衛		
下ツイシカリ 上ツイシカリ	七両 松前貢 (多門)	テシヲ共 内記 松前貢 〃 天満屋三四郎	イベツマタ テシヲ共 松前藤兵衛	いしかり 松前太治左エ門
シママツブ	一二〇〇両 一二両? 下国岡右エ門	二〇両 下国岡右エ門 〃 大和屋弥兵衛	下国新五兵衛	下国金左エ門
下ユウバリ	一〇両 蛎崎三弥	三〇両 蛎崎三弥 〃 熊野新右エ門		ゆうばり 松前万之丞 蛎崎采女
上ユウバリ	七両 松前監物	二〇両 松前監物 〃 熊野新右エ門	松前主永 (広長祖)	

高倉新一郎編「蝦夷地各場所請負人運上金調」(I) (大場四千男)

西蝦夷地	松前隨商録	天明六年蝦夷双紙別帳	元禄支配所名	加藤寿地図書入
下カバタ	二八両二分 土谷丹下	二〇両 土谷丹下 〃 阿部屋茂兵衛	土屋弥七郎	かばた 佐藤権左エ門 土屋庄之助
上カバタ	一七両 佐藤権右エ門	チイカルシ 一五両 高橋吉六 〃 阿部屋傳吉		
石狩 アツタ	鱒一二五両 上乘金八両二分 秋味四五〇両 一〇〇両 (二一両 領六〇 両) 高橋又右エ門	一五〇両 高橋又右エ門 〃 阿部屋傳吉	高橋浅右エ門	高橋浅右エ門
マシケ	二〇〇両 五〇両 領秋四二〇両 下国勘解由	塩引運上 下国兵太夫 〃 共三六〇両 直領 阿部屋傳吉 二〇〇 〃	下国宮門	下国勘解由
ハママシケ	下国勘解由	四〇両 高橋喜兵衛 〃 阿部屋傳吉		
トママイ	八〇両 松前貢	江戸 二〇〇両 直領 橋原屋三郎兵衛 二〇両 松前太次右エ門 松前 葉屋吉兵衛	工藤瀬兵衛	トママイ 工藤八郎右エ門
ルルモツペ	一五〇両 工藤平右エ門			
テシヲ	一〇〇両 松前貢	トイシカリ共 松前 松前 二二〇両 松前貢 天満屋三四郎	松前藤兵衛	てしお 松前藤兵衛
ソウヤ	一七〇両 外上乘金 直領	二五〇両 直領 飛騨屋久兵衛		
シヤリ リシリ		二〇〇両 直領 松前 恵美須屋勘七		
カラフト 東蝦夷地	松前隨商録	天明六年蝦夷双紙別帳	天禄支配所名 (元禄 13 年 1700)	加藤寿地図書入
ヲヤス	六〇両 又九九両 (二二両二分) 高橋壮四郎			
トイ	三五両 春 佐藤権左エ門 秋 直領	四〇両 直領 松前 嘉七		佐藤権左エ門

西蝦夷地	松前隨商録	天明六年蝦夷双紙別帳	元禄支配所名	加藤寿地図書入
シリキシナイ	七八両二分 春 木村双八 夏 直領	三〇両 木村文内	箱館 白鷺屋新十郎	
ヲサツペ	二二〇両 (一二五両) 新井田金左エ門	一〇〇両 新井田金左エ門 〃 白鷺屋新十郎	新井田新兵衛	新井田毘助
カヤベ	九七両 (一一両) 北見常五郎	四〇両 北見常五郎 〃 角屋太郎右エ門		北見辰之助
ノダナイ (モナシペ)	一三〇両 (一六両) 新井田伊織 兵作	七〇両 新井田伊織 〃 江口屋兵右エ門		新井田主計
ユウラツブ	一〇〇両 二四両 鮭秋一七両 青 山藪右エ門	三〇両 青山藪右エ門 松前 材木屋藤右エ門		青山新五左エ門
アブタ	一〇〇両 (三〇両) 酒井伊左エ門	一二〇両 酒井伊左エ門 箱館 笹屋治兵衛		おこたらべ 酒井伊左エ門
ウス	八〇両 (三〇両) 新井田内藤丞 浅次郎	七〇両 新井田浅次郎 〃 浜屋兵右エ門		新井田四方之進
エトモ	八五両 直領 内五両, 松前内記, 土橋嘉六細界宗右エ門	六五両 直領 〃 笹屋治兵衛		金子市左エ門
ホロベツ	一二両 細界宗右エ門	三〇両 細界宗右エ門 〃 与左エ門		
アイロ	六両 松井茂兵衛	三両 直領 松前 天満屋専右エ門		
シラオイ	一五両 二八両 (秋二一両) 松井茂兵衛	三〇両 松井茂兵衛 同右	松井半兵衛	松井伊八郎 高崎勘右エ門
タルマイ	八両 因藤与作	三両 因藤与惣治 同右	シコツ 南条安右エ門 厚谷六左エ門	
マコマイ	七両 (一五両) 工藤平右エ門			
ロウサン	三八両 (廿五両) 佐藤三郎左エ門 上ロウサンのみ大 久保宗次郎		松前主永 島口彦兵衛	松前万之丞 原谷万五郎 木村弥太郎 岡口彦兵衛

高倉新一郎編「蝦夷地各場所請負人運上金調」(I) (大場四千男)

西蝦夷地	松前隨商録	天明六年蝦夷双紙別帳	元禄支配所名	加藤寿地図書入
マス	五両 牧田忠兵衛	八両 牧田源八郎 箱館 村田屋七五郎		ぬまかしら 蛸崎四郎左エ門
オセツコ	三両 厚谷新左エ門	五両 (八) 厚谷新下 直支配		
イザリ	五両一分 今井善兵衛	一五両 今井善兵衛 松前 近江屋利兵衛		いぢやり 今井半太夫 佐藤三郎右エ門
モイザリ	一両二分 佐藤 三郎右エ門	四両 佐藤文右エ門 〃 萬屋新兵衛	イチャリプト 佐藤三郎右エ門	
ヲサツ	二両 小平勘左エ門	一〇両 小平嘉右エ門 〃 天満屋三四郎		小平甚左エ門
ホタナイ	(七) 二両 蛸崎四郎右エ門	三両 蛸崎四郎右エ門 当時ナシ		
チイカイ	四両一分 岡口彦二郎	三両 岡口隲兵衛 〃 萬屋新兵衛		
上ママチ	(一) 三両 松前監物	八両 松前監物 〃 山田屋善兵衛		
下ママチ	五両二分 木村又八	(四) 三両 木村又八郎 同右		
アツイシ	(三両) 五両二分 工藤平右エ門 嘉内	一〇両 工藤清八 松前 山城屋太兵衛	工藤茂兵衛	工藤四五右エ門
アツマ	厚谷伴蔵	一三両 厚谷伴蔵 〃 中島屋平右エ門	嘉藤吟之丈	加藤吟兵衛
上ムカワ	一二両 麓小平	三〇両 麓崑内 〃 萬屋新兵衛	麓小兵衛	麓治太右エ門
下ムカワ	三〇両 (二両) 佐藤藤馬	三五両 佐藤東馬 〃 山城屋忠兵衛	中ムカワ 大久保惣次郎	佐藤藤馬
サル	九〇両 (一八両) 小林頼母	四五両 小林早吉 〃 阿部屋傳吉		
ニイカツブ	(三) 九〇両 (八両二分) 工藤平右エ門	三〇両 工藤平右エ門 〃 同右	工藤瀬兵衛	工藤八郎右エ門
上ハイクル	辻武次郎 今蛸崎十郎左エ門	三〇両 蛸崎久吾 箱館 倉部屋太兵衛	ケリマイ 杉村茂左エ門	
下ハイクル	六〇両 太田伊兵衛	三〇両 太田伊兵衛 松前 山田屋太兵衛	シブチャリ 太田六郎兵衛	
メナシクル	新井田伊織	シツナイ 四〇両 直領 箱館 倉部屋太兵衛		

西蝦夷地	松前隨商録	天明六年蝦夷双紙別帳	元禄支配所名	加藤寿地図書入
ミツイシ	四〇両 杉村多門	四五両 杉村多門 〃 倉部屋太兵衛		杉村武左エ門
ウラカワ	三〇両 北川弥藤	三五両 北川源五兵衛 松前 中蛎崎七郎兵衛		
アブラコマ	蛎崎藏人	五〇両 蛎崎藏人 〃 葉屋太衛門	ウンベツ 蛎崎藏人	
シラヌカ	一〇〇両 (七両二分) 飛内亀右エ門	四〇両 飛内亀右エ門 〃 材木屋藤兵衛	飛内儀兵衛	飛内儀兵衛
クスリ	一六〇両 (二五両) 直領	五〇両 直領 飛驒屋久兵衛		
アツケシ	七八両 直領 安永中クスリアツ ケシ合二八〇両	二〇両 直領 同右		
キイタツブ	直領	八〇両 直領 同右		
クナシリ	直領	一二〇両 直領 同右		

七章 蝦夷商賈聞書・松前国中記

○西蝦夷地 享保十一年 (1726)

場 所	入札年数	知 行 主	
白辺地	不同	厚谷六左エ門 春夏二隻 五百石三隻	厚谷新下
フトロ	不同	牧田嘉右エ門 生鮭八百石小船二隻 太田崎	和田郡司
勢田内	不同	八木橋瀬左エ門 千五百石一ケ年に二度	谷梯外藤
スツキ		湊瀬之進	湊源左エ門
嶋子巻		並川忠右エ門 七百石一ケ年一隻	並川伊八郎
寸津		鈴木六平	鈴木弥兵衛 鮭 四百石一艘
尾田寸津		用人 蛎崎元右エ門 小舟三隻	蛎崎弥治郎 切囲
磯谷		下国主鈴木 二百石	下国舎人 //
知別	三ケ年二四〇両	直領 生鮭のみ	蛎崎佐七 //
岩内	百両	家老 蛎崎庄左エ門 鮭鱒の直領	百石積一隻
フルウ	四十両位	同 四百石位	同
尺丹		町奉行 藤倉近兵衛 三五〇石	藤倉八十八
飛国		近藤惣左エ門 三百石外ニ秋鮭四百石	近藤吉右エ門 切囲
古平	三ケ年三百両	新井田与左エ門 千三百石	新井田崑内 鮭六百石一隻
同	鮭三百両	直領 鮭三百石	
与市	一ケ年三十両	江戸 松前伊豆守七百石	
	鮭三ケ年	松前平佐右エ門 鮭五百石	松前左膳
	三百三十両		上ヨイチ共 鮭八百石一隻
ツネタン	三ケ年七〇両	古田宇市 三百石	松前八兵衛
(オシヨロ)			古田藤太
シクヅシ	一ケ年六〇両	蛎崎重助 千石	蛎崎三吾 切囲
尾樽内		氏家善次右エ門 三百石	氏家新兵衛
石狩	三ケ年	直領 千石船二隻	
	一, 四〇〇両	同 四百石二隻	
	跡買 三ケ年	家老	
	九〇〇両	松前内記	シツカリ 松前貢
		松前平次右エ門	下ユウバリ 蛎崎三弥
		佐藤権左エ門	上ユウバリ 松前鉄五郎
		下国金左エ門	ハツサブ 酒井周藤
		町奉行	下カバタ 土屋兵太
		安条安右エ門	上カバタ 佐藤彦太夫
		松前太次右エ門	シママツブ 下国岡右エ門
		目谷才右エ門	下シツカリ 松崎三太夫
		酒井作三右エ門	上サツポロ 南條安右エ門
		御用人	下サツポロ 目谷才右エ門
		高橋嘉左エ門	上シノロ 高橋平藤
		小林兵左エ門	下シノロ 小林丈三郎
		蛎崎時右エ門	上下ユウバリ 直領
		土谷弥七郎	

場 所	入札年数	知 行 主	
アツタ	生鮭分 一二〇両	高橋文治 直領 七百石 生鮭四百石	高橋又右エ門 切囲
マシケ	生鮭三ヶ年 一〇七〇両 跡買三ヶ年 千両 商三ヶ年二四 〇両	直領 千五百石 六百石二隻 家老 下国斉宮 八百石	浜マシケ 高橋崑兵衛 マシケ 下国兵太夫
戸間前	生鮭三ヶ年九 百三十両 跡買三ヶ年千 両 商三ヶ年百八 十両	直領 生鮭千五百石 同  工藤八郎右エ門 六百石一隻	ルゝモツベ 工藤平右エ門より上り地
キウレ	鮭三ヶ年六百 両	直領 鮭八百石	
テシオ	三ヶ年三百両	家老 松前内記 九百石一艘	テウシ ヤギシリ共 松前貫
利尻	一ヶ年百両 志摩守へ差上	同 八百石一艘	
ソウヤ	手船	直領 手船	直領

○東蝦夷地

場 所	入札年数	知 行 主	
トエ	不同	佐藤加茂左エ門	佐藤彦太夫 直領
シリキシナイ コグイ・イキ シナイ	不同 不同	木村与右エ門 家老 蛎崎内藤亟	木村又八 直領
トドホツケ, ヲサベ 白尻マツヤ カヤベ	一ヶ年四〇両  三ヶ年 二十 両	新井田兵内 二百石度々  直領 北見与五左エ門	新井田孫三郎 新鱈四五百石 江戸へ直走  北見常五郎
オトシベ, モ ナシベ, 野田 オイ	不同	新井田権之助 三百石三度	新井田兵作
ユウラツプ, オシヤマンベ アプタ 白	三ヶ年一五〇 両 不同 一ヶ年四〇両	青山新五右エ門  酒井逸学 四百石 町奉行 新井田五郎左エ門 五百石	青山栄治  酒井弥作 新井田五郎左エ門
エトモ	三ヶ年一五〇 両	松前内記 三百石二度家老役料	直領
ホロヘツ	一ヶ年三〇両	細界左源次 二百石二度	細界儀左エ門

高倉新一郎編「蝦夷地各場所請負人運上金調」(I) (大場四千男)

場 所	入札年数	知 行 主	
白尾井	一ヶ年五〇両	松井茂左エ門 二隻	アイロ 直領 シラオイ 松井茂兵衛 タルマイ 因藤官司 マコマイ 工藤平右エ門
樽前 (川) マコマイ シコツ	三ヶ年七十両 三ヶ年 二百両 皆ニ配分	直領 鮭のみ シコツ十六場所 工藤倉右エ門 〃 佐藤藤馬 大久保治太夫 加藤四五右エ門 用人 麓小兵衛 目谷又左エ門 家老 松前平次右エ門 蛎崎時右エ門 小平甚左エ門 今井新右エ門	イジヤリ 今井善兵衛 チイカイ 岡口彦兵衛 マス 牧田源八郎 上ムカワ 麓運治 大久保宗次郎 下ムカワ 佐藤東馬
サル ニイカツブ シビチャリ	手船 不同 不同	小林治部右エ門 七百石夏船一隻 工藤八郎右エ門 二百石一隻 太田六郎兵衛星 新井田主計 九百石 辻庄左エ門	小林早太 工藤平右エ門 蛎崎久吾 太田伊兵衛 新井田伊織
三ツ石 浦河 アブラコマ	一ヶ年四十両 四十両 不同	杉浦右エ門 五百石 北川岡左エ門 五百石 家老 蛎崎内藤亟 三百石一隻	杉村多門 北川伊右エ門 蛎崎藤人
トカチ シラヌカ クスリ アツケシ	不同 不同 手船 〃	全 五百石 飛内儀右エ門 直領 全 八百石外二十ヶ年に一二〇〇〇 両の木材	全 飛内亀右エ門 直領 全
キイタフ	〃	全 クナシリ交易	全 メナシ 全 七八百石直走 ウラヤスベツ 全 クナシリ スイショウ エトロップ ウルブ



## 八章 石狩十三場所

	西蝦夷地分間	松前東西客控	松前道中記	東西蝦夷地場所	北海道志	蝦夷松前	石狩御話掛	
元禄十三年 支配所持名前	分間 石狩より 場所名	寛政四年 (1792)	烽火場の記事あり	寛政六年 (1794) 記事あり	子九月 (寛政四年 (1792))		場所々々請負人 文化七年 (1810)	
	トクピタ	直領	御直領	御上領		一円行程記	米屋孫兵衛	
石狩ノ 沙津保呂 小林兵左エ門 目谷六左エ門 高橋左五エ門	五里 下サツボロ	南條近右エ門	目谷安次郎	目谷才右エ門	目谷才右エ門	南條安右エ門	目谷	佐々木屋嘉兵衛
	六里 上サツボロ	目谷才右エ門	南條安右エ門	南條安右エ門	南條安右エ門	目谷才右エ門	南條	浜国与三右エ門
	上シノロ	前にシノロト記ス ルモノアリ		小林兵左エ門	高橋平蔵	高橋平蔵		
石狩ノ志古津 南條安右エ門 小林兵左エ門死去 小林寛三郎	下シノロ	ナイホハ下シノロ に同じ		小林兵左エ門	小林保右エ門			
	シノロ	ツフカレイシ 高橋平蔵	高橋社四郎					清右エ門
	五里 ナイホ	小林丈三郎	御直領					五三郎
松前内記死去 松前貢	八里上ツイシカリ	松前貢	松前主膳	松前主膳	松前貢		松前内記 (貢ノ父)	米屋孫兵衛
石罫ノ 伊別満多 松前藤兵衛	七里下ツイシカリ	松前三太夫	松前多門	「シツカリ」ト記ス ルノミ	「シツカリ」ト記ス ルノミ	ツイシカリ 松前貢	杉崎太治右エ門	阿部屋伝六
	十六里シママツフ	下国岡右エ門	下国辰	下国金左エ門	下国金左エ門		下国	米屋孫兵衛
	十六里上ユウハリ	松前鉄五郎	松前鉄五郎	松前鉄五郎	松前鉄五郎	松前監物	松前	阿部屋
	十五里下ユウハリ	蛸崎三弥	蛸崎左兵衛	松前鉄五郎	松前鉄五郎	蛸崎三弥	松前	米屋孫兵衛
石罫 架波多 土谷弥七郎	二十三里上カハタ	佐藤郡太夫	佐藤彦八	土谷市七郎	佐藤加茂右エ門		土谷	佐々木屋嘉兵衛
	二十一里下カハタ	土谷左仲	土谷宮八	佐藤彦太夫	土谷市三郎		佐藤	近江屋九兵衛
	四里 ハツサフ	酒井周蔵	酒井伊兵衛	酒井作之右エ門	酒井作之右エ門	酒井弥次郎	酒井	米屋孫兵衛
	廿二里 ツフカレイシ (上篠路?)	高橋平蔵						
	豊平村			松崎太治右エ門	松崎太治右エ門			
	上川郡					佐藤権左エ門		
						土谷丹下		

### 九章 シコツ拾四場所支配主

場所名	東蝦夷地道中記	松前東西客控	松前道中記	子月東西蝦夷地場所付	北海道志	蝦夷地境目取調	寛政十一年松前藩差出
武川旧記 牧田忠兵衛死去 牧村源八	藩主	御直領	御上領 元大久保宗次郎	御直領	上ロウサン下ロウサン 佐藤三郎左エ門	直領 運上金四十九両三分	四十九両二分
	牧田源八郎	牧村龍治		牧田忠兵衛	チンメリ、マス 岡口彦兵衛	藤田藤五郎 十八両	十七両
武川旧記 今井市左エ門死去 今井長兵衛	マスよりウクルナンをへて上流ヲセツコ	厚谷新下	厚谷新下	厚谷新下	オシツフ 厚谷新下	厚谷新下 三十両	廿五両
	イザリ	今井善兵衛	今井新右エ門	今井善兵衛	イチャリ 今井善兵衛	今井新右エ門 廿七両	卅両
	モイザリ	佐藤豊七	佐藤周右エ門	佐藤三郎右エ門		佐藤周右エ門 四両	十両
	ヲサツ	小平甚左エ門	小平甚兵衛	小平甚兵衛	小平儀左エ門	小平甚左エ門 三十両	三十両
	ホタナイ	蛸崎四郎左エ門	蛸崎甚惣兵衛	蛸崎四郎左エ門	オクワコ 蛸崎四郎左エ門	蛸崎四郎左エ門 二両	一両
	チイカイ	岡口彦兵衛	岡口彦兵衛	岡口彦兵衛		岡口彦兵衛？ 五両	五両
	上ママチ	松前鉄五郎	松前鉄五郎	松前鉄五郎		松前鉄五郎？ 下ママ千 十五両	六両
	下ママチ	木村与右エ門	木村又右エ門	木村亮八郎	木村又八	上ママチ 小林嘉門給地 サル場所より持添 なり	
元文三戌年加藤九郎右エ門不行状により其領地を奪たのか一名川ケツベ(東蝦夷地道中記)	アツイシ	工藤清左エ門	工藤清左エ門	工藤清右エ門	アツシ 工藤甚内	工藤清右エ門 卅二両二分	卅両
	上アツマ	御直領	加藤九郎左エ門	加藤九郎左エ門		ナシ	
	アツマ	厚谷伊蔵	厚谷鹿六郎	厚谷伊蔵	厚谷伴蔵	厚谷平次郎 廿九両	廿二両二分
	上ムカフ	麓運治	麓善六郎	麓花六郎	麓運治	麓小兵衛 六十両	六十両
東蝦夷地道中記 タルマイを白老と合記す 蝦夷地拾遺 タルマエありて マコマイなし	下ムカフ	佐藤東馬	佐藤東馬	佐藤東馬	佐藤東馬	佐藤東馬 六十両	卅五両
	タルマイ	因藤豊三郎	因藤豊三郎	因藤豊三郎		遠藤豊次郎 五両	ニシク 七両
	マコナイ マコマイ	御直領	工藤平右エ門	工藤平右エ門		ナシ	

安永八年工藤平石エ門義繁狂麻呂乙(吉前ナラン)ヲ奪フ事「松前年歴秘徑」ニ見ユマコマイノ事見ヘズ(元禄十三年支配所持名前帳)ニハ、志古澤ノ満古前厚谷六左エ門、仁イ笑府戸満前工藤瀬兵衛(蝦夷地拾遺)タルマエ、運上屋一戸シコツ運上屋十四戸六戸は海岸にあり、八戸はシコツ川ノ岸にあり界を極て諸産を買ふ。

## 十章 寛政元年 蝦夷地図地名 (知行主名前)

ソウヤ

アツケシ 同

クスリ 同

此間小村有

キイタツブ

御藏入

イカソブ ○加藤平八知行

トカチ ○蛎崎次良左エ門知行

ウラ川 ○北川猪右エ門知行

ヲシヤマンベ 膾膾ノ出所右三ヶ村

クンネイ

ユウラツブウ ○青山蘭右エ門知行

根田内 和田軍司知行

尻木シ内 明石半藤知行

ムイ村 木村文内知行

白ヶ嶽 善光寺ヲ移ス硫黄山也、毎日焼ル

○美国御境人國

小安

監頭

石崎

湯岡

志苦村

此処昆布ノ名物也

尻沢部

大湊

箱館

亀田

七重浜

戸切石

有川

茂辺地

和泉沢

尻打

福島

白府

吉岡湊

■松前城

立石野 弁才天

称婦田

茂草

江花町

原口

堂沢

山中八里

大滝

至極ノ難所也

槌子沢

彦四良沢

石崎

塩吹

上ノ国 古域下也

北邑

古櫃

五勝手

茂尻沢

江指

十有余大滝

泊邑

小山

田沢

伏木戸

厚沢部

乙部

茂内

突符

相沼

泊川

熊石

○人国御境夷国

関内

上小丹

太田山 慈覚開闢地 此処西塔武蔵坊辨慶像社

太田崎

不登呂 ○並川吉兵衛知行

瀬田内 ○八木橋増藤知行

是ヨリ上夷地ト而ナリ ソウヤ場所迄

小田清水 ○小林兵左エ門知行

嶋小巻 ○新井田浅次郎知行

赤丹 ○藤倉八十八知行

古比羅 ○吉田藏太知行

比久荷 ○近藤権左エ門知行

御カムイノサキ 此処ニ義経ノ像有、御カムイト云カムイトハ夷ノ詞ニ御神ト云事也

志古津 十八ヶ村 地頭十八人有

スツゝ ○蛎崎忠次右エ門知行

油子間 ○佐藤権左エ門知行

振ツツ辺 ○松前平次右エ門知行

夷邑モ多分有之候得共小村者記不申候

高輪崎 ○杉村多内知行

浜マ志毛 ○因藤与三次知行

マ志毛 大川也 秋鮭

夏鱒

(湖水) ○厚谷新下知行

砥石カラタ ○松前 貢知行

石苅川 秋鮭夏鱒

此水上木山数ヶ所江戸須原仕入、山師大畑田名部

ヲシヤカンベト下舎人知行

此処ヨリ拙者不案内候方角斗記シ置懸御目申候

廿八ヶ村 ○小林隼人知行

此村之大将ヲバニベト云寛文年中夷蜂起ノ時松前公ニ御味方申上候夷也

シュビチヤリ 蛎崎藏人知行

此処ニ汝武者院ト云夷有

スルモツヘイ 工藤平右エ門知行

岩内 同人知行

フリウ 松崎多門知行

属島

トロ>ツフ嶋 漢土也

此島阿蘭陀シャラタラヘ近シト云フ砂糖織物大鷲ノ羽ノ類持来

萬城國 漢土也

此島夷織物類松前之支配夷江交易スト也

リンマ島 無人島

唐フト島 漢地支配外夷地

就尻 無人島

ラツコ嶋 無人島也

リシリ 松前岩松知行

クナシリ 御藏入

右此國ハ大槻之象ヲ大図ニ記シ申候尤上夷地下夷地御不案内之御方ハ夷ハ入国ノ外ニ夷カ島トテ別所ニモ住居スル者杯ノヤウニ思召方モ有之ヤウニ相聞ヘ候得共左ニハアラス右図之通人国ト夷国ト陸続ニテ御座候。尤島ニモ住居仕候ヘドモ多クハ陸地ニ御座候。然共難所嶮岨ニテ所々往来難成故荷物運送之儀ハ船ニテ計運送仕候也亦松前城下ヨリ陸ヲ後ノ方ヘ迎フ事不相成共故ハ大山保山或ハ湖水或ハ大保田数ヶ所有之殊ニ荒熊多ク有ニ人馬ヲ害ス依テ松前ヨリ上下ノ夷地江用事有リ候テ參候ニハ船ニテ陸ノナキサキ通用仕候也。尤下拙中夷地迄參候得共奥夷地不案内ニ御座候ヘトモ如斯御座候

寛政元年 本堂恕親写